



©横浜市港北区ミズキー

支援センター職員が区内で活動するサークルの活動場所におじゃまします！

# おじゃミスキー No.12

港北区区民活動支援センター グループ活動訪問記

今回は、「日吉マジック」と「楽しいスペイン語」をご紹介します！！

＝訪問日＝平成 29 年 1 月 29 日

## 「日吉マジック」



「第 16 回日吉マジックショー」オープニング

「日吉マジック」は平成 8 年に日吉地区センターを拠点に設立されました。とにかくマジックが好き、マジックを通じて社会貢献したいというメンバーが集まり、月 2 回、先生の指導のもと「和気あいあい」をモットーに練習に励んでいます。また、年に 1 度技の研鑽を目的に開く発表会も 16 回目を迎えたそうです。「本番は通常の練習とは異なりハプニングの連続です。」スリルもまた快感！見る側も演じる側も共に楽しめるのがマジックの魅力だそうです。マジックに興味のある方、初心者の方も大歓迎です！一緒に技を磨いてみませんか。

この日は、川崎市国際交流センターにて第 16 回発表会が開かれ、14 名のメンバーが技を披露しました。メンバーは発表会に向けて、一年がかりで準備と練習に励みます。道具探しの為、常に 100 円均一のお店やホームセンターに足を運び工夫に余念がないそうです。衣装もシルクハットにチョビ髭のチャップリン風、金髪と白いドレスでモンロー風など観客を楽しませます。技はメンバー同士の交流やプロの技術に接することで、各々アイデアやヒントを得ているそうです。発表会では風船に針を通して中にハンカチを入れ込む(なぜか風船は割れず!)技や、水を入れたウィンググラスの縁を擦って音色を奏でる技などが次々に披露されました。お孫さんとのほほえましい共演や中国健身気功の講師との気功の披露など日吉マジックならではの見せ場もありました。フィナーレを彩ったのは、プロのマジシャン<笑太夢(しょうたいむ)>のお二人です。観客を巧みにマジックの世界に引き込む数々の技に魅了されました。



発表会出場メンバー



お孫さんと楽しく共演！



ウィンググラスでドレミ♪



気功を披露



モンロー風衣装で！



「日吉のチャップリン」さん

日吉マジックのメンバーは、港北区・中原区を中心に地域に根差したボランティア活動を続けています。保育園、幼稚園、小学校行事や子どもマジック教室などで、マジックを披露したり教えたりする活動は、子ども達に夢を与えると共に考える力を育みます。数字を使ったカードマジックを通して算数が好きになった子どももいるそうです。また、高齢者施設や敬老会では高齢者の知的好奇心を高めます。こうしたボランティア活動は、メンバー自身の喜びや生き甲斐にもつながっているようにも思えました。

## 日吉マジック

- ◆活動日時：毎月第 1・第 3 水曜日 18:30~20:30 ◆活動場所：日吉地区センター
- ◆現在の会員数：17 名 ◆会費：3,000 円/月、入会金 1,500 円
- ◆ホームページ <http://hiyoshimagic.jimdo.com>
- ◆申込・問合せ：港北区区民活動支援センター TEL&FAX 540-2246